

スタートアップ・エコシステム形成支援 プラットフォーム紹介

令和3年度開始～令和7年度終了予定



プラットフォーム名 (令和5年10月時点)

GTIE (Greater Tokyo Innovation Ecosystem)

参画機関

主幹機関: 東京大学、早稲田大学、東京工業大学 共同機関: 筑波大学、千葉大学、ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン、東京農工大学、お茶の水女子大学、神奈川県立保健福祉大学、CIC Toranomon、渋谷スクランブルスクエア、横浜国立大学、横浜市立大学、東京医科歯科大学、慶應義塾大学、東京都立大学、芝浦工業大学

幹事自治体: つくば市、茨城県、川崎市、横浜市、渋谷区、東京都 協力機関: 神奈川県、新宿区、富山県、中央大学、筑波技術大学、神奈川大学、関東学院大学、産業技術大学院大学、東京理科大学、多摩美術大学、滋賀医科大学、山形大学、電気通信大学、秀明大学、信州大学、東海大学、茨城大学、沖縄科学技術大学院大学、国立高等専門学校機構、バブソン大学、ルンド大学、ニューヨーク州立大学、テルアビブ大学、カリフォルニア大学サンディエゴ校、サンタクララ大学、横浜みなとみらい21、つくばグローバル・イノベーション推進機構、産業技術総合研究所、理化学研究所、物質・材料研究機構、日本貿易振興機構、国際協力機構、三井住友銀行、横浜銀行、SOMPOホールディングス、野村證券、日本政策金融公庫、東急不動産、森ビル、三井不動産、三菱地所、あずさ監査法人、三菱電機、野村アグリプランニング&アドバイザー、東京大学協創プラットフォーム開発、慶應イノベーション・イニシアティブ、東京理科大学イノベーション・キャピタル、東京理科大学インベストメント・マネジメント、Beyond Next Ventures、ウエルインベストメント、コランダム・イノベーション、Coral Capital、Landing Pad Tokyo、インキュベイトファンド、ANRI、WIL、アドライト、スタートアップ・ブレイン、スケールアフト、インテグラル・インベストメント、アカデミック・ギャングスター、ダイアログ・カフェ・クラブ、FieldUP、マキシマイズ、iSGSインベストメントワークス、ABCash Technologies、みらい創造機構、理研鼎業、先端技術共創機構、カルチャービジョンジャパン、大川ドリーム基金、シリコンバレー・ジャパンプラットフォーム、Plug and Play Japan、500 Global、Sozo Ventures、Scrum Ventures、環境パートナーシップ会議、日本バイオデザイン学会、日本医療ベンチャー協会、エヌビディア、日揮、三菱ふそうトラック・バス、アーク、ストライプジャパン、ウォンテッドリー、グローバル・ブレイン

目指すスタートアップ・エコシステム

スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアムが掲げる目標(令和6年目標: 大学発ベンチャー数(コンソーシアム加盟大学) 倍増(1066社)、ユニコーン級創出数(累計) 20社)に貢献し、「世界を変える大学発スタートアップを育てる」ことを目指す。

(1) 起業活動支援プログラムの運営

- 補正予算を活用したGTIEサーチファンドを令和4年度より開始するに際し、本予算を活用して、起業に関心のある大学関係者とスタートアップ企業立上げに関心があるGTIE関係者が参加できるコミュニティの運営や、GAPファンド運営に係る専門的な助言を得られる体制を整備する。

(2) アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等

- 次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT)で主幹機関を務めた東京大学、早稲田大学がそれぞれ実施しているプログラムを総動員し、本構想のステイクホルダーにシームレスに提供でき、東京コンソーシアム会員の大学で希望する者が何らかのアントレプレナーシップ教育を受講できるようにする(年間受講者数1万人以上を目標)。

(3) 起業環境の整備

- 令和4年度以降、東京工業大学の田町キャンパス(キャンパスイノベーションセンター東京)の一部を活用してGTIE活動拠点を形成し、専門家・メンターの配置、コミュニティスペースの運用等を進め、多くの起業家の活動とネットワークの拠点を整備する。

(4) 拠点都市のエコシステムの形成・発展

- GTIEおよび東京コンソーシアムの参画機関のネットワークを相互接続し、特に海外ベンチャーキャピタルやアクセラレーターなどとの協業・イベントなどを積極的に進め、ユニコーン創出の確度を飛躍的に高める。

活動成果

- GTIEサーチファンドの内容の検討を行い、令和3年度補正予算を活用した起業活動支援プログラムを実施した。当該実施状況を踏まえながら令和5年度以降の展開を現在検討中。
- アントレプレナーシップ人材育成プログラムに係る実施状況やノウハウの共有を図り、GTIE共通のプログラムを現在検討中。また、EDGE PRIME事業の活用を含め高校生向けプログラムの充実を図っている。
- アカデミアから起業することのイメージや、起業を支援するステイクホルダーのアカデミアへの期待等の伝播を図るネットワーキングイベントと、首都圏スタートアップのグローバル展開を支援するためのイベントを実施している。